

■ 満足度の高い観光地づくり

スマートツーリズムを推進するとともに、ワインツーリズムやMICEなど、多様なニーズを満たす観光地づくりなどに取り組みます。

(政策展開の方向性)
 観光アプリや顔認証などデジタル技術を取り入れたスマートツーリズムを推進します。また、サイクルツーリズムやユニバーサルツーリズム、農村ツーリズム、離島ツーリズム、ワインツーリズムなど多様なニーズを満たす観光地づくりを加速するとともに、MICEによる地域経済の活性化や新たなインバウンドの取り込みなどを進めます。魅力ある観光地づくりを進めていくための新たな財源確保の検討に取り組みます。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
国際会議等の誘致推進	○政府系国際会議の誘致促進に向け、「各省庁連絡会議」(R5.7開催)において各省庁の国際会議等担当者に対し、国際会議の開催に適した本道の優位性などをPR ○国から提供を受けた本道開催の可能性がある政府系国際会議に関する情報を北海道MICE誘致推進協議会の構成市7市に提供し、関心のある国際会議等がある市とともに関係省庁3省庁を訪問・更なる情報収集を実施(R4.11)	0208
滞在交流型観光地づくりの推進	○地域の魅力を生かした観光地づくり推進事業において、DMO申請枠を導入し、ワーケーションや観光のDX化をはじめとする商品開発支援を実施【R4実績:DMO枠3件、地域単独枠54件、広域連携枠34件】 ○R3.7に北海道観光審議会に部会を設置し、新たなガイド制度について検討を進め、R5.7に施行・運営開始 ○アドベンチャートラベルの受入拡大に向け、ガイド育成研修を道内各地で開催【R2:9回、R3:23回、R4:21回】 ○道内を10のエリアに区分けし地域開発事業としてモニターツアーや旅行会社との意見交換等を実施し、OTA商品を掲載したほか、訪日外国人旅行者周遊促進におけるレンタカー活用のためのGoogle Mapデータ整備を実施 ◇北海道自転車条例の趣旨を踏まえ、北海道の特性や魅力を生かし、観光客が自転車で観光しやすい環境づくりや情報発信などを推進【サイクルツーリズム・北海道】 ◇今後観光交流が見込まれる国内外の障がい者や高齢者、また乳幼児を連れた方など多様な全ての人々が安心・安全に旅行できる環境を整備するため、バリアフリー観光推進方策を策定(地域一体となって多様な方々が旅行を楽しめるユニバーサルツーリズムに対応した観光地づくりと受入環境の整備を推進) ◇新たな行政需要や高度化、多様化する観光ニーズに対応するため、観光振興を目的とする新たな税の導入に向けた考え方を取りまとめていくにあたり、専門家や関係者から意見を伺う「観光振興を目的とした新税に関する懇談会」を開催	0515
誘客活動の推進	○海外に拠点を設置する北海道観光レップ事業を英国と米国で展開し、欧米市場を対象としたモデルコースの造成や現地旅行会社等への営業活動等を実施【モデルコース:10本、営業活動:欧州38社、米10社】 ○R4のMICE誘致支援事業においては、北海道MICE誘致促進助成金として8件の大型コンベンションに助成(R3:1件)したほか、商談会の実施(商談件数80件)、MICEエキスポへの出展(商談件数95件)、広域モデルコースの造成や現地商談会等(4エリア)等を開催 ○訴求力のある観光コンテンツを活用し、デジタルメディアなど各種メディアを通じた国内外でのプロモーションに加え、観光アプリを活用した情報発信を強化	0516

(続き)

区分	主な取組	備考 (施策Code)
農村活性化対策の推進	○関係機関及び農泊地域等で構成する北海道農泊推進ネットワーク会議を開催(7/19)し、国の農泊事業や道の取組方針等について情報共有し、関係機関との連携を強化 ○農業者や農業者と農業関係以外の団体・教育関係機関などが連携して行う農村と都市住民の交流活動や活動の支援(R2:3件、R3:5件、R4:4件)、情報誌の発行(年2回)、道のHPやSNSによる情報発信等を実施【ふれあいファーム登録数(累計) R2:806、R3:794、R4:774】 ◇都市と農村の交流を拡大するため、農山漁村の豊かな自然や、食、歴史・文化、農林漁業・生活体験などを観光資源として活かし、農業や観光業など多様な主体が地域ぐるみで農泊や教育旅行に取り組む「農村ツーリズム」を推進	0609
その他	◇ワインや日本酒、地場産農産物など食の魅力を活かした食観光や、グリーン・ツーリズムやサイクリングなど地域資源を活かした体験型観光を推進[空知総合振興局「農村ツーリズム展開方針」] ◇多数のワイナリーを有する後志の特徴を生かしたワインツーリズムを積極的にPRするとともに、サイクルツーリズムなど多様なツーリズムと合わせて、地域の取組を振興局公式 SNSアカウントで国内外向け(英語翻訳付)にPRを実施[後志総合振興局「農村ツーリズム展開方針」] ◇離島などの雄大な自然に恵まれた農・海産物を活かした食と観光の連携や体験型・滞在型観光の推進[宗谷総合振興局「農村ツーリズム展開方針」]	-

※主な取組については、令和5年度基本評価・事務事業評価調書(「○～」)、道ホームページ(「◇～」)より引用・作成